

JSH
Protocol Embedded

ESH
Protocol Embedded

AHA
Protocol Embedded

WatchBP® O3

低価格を実現した、ABPM (24時間自由
行動下血圧測定) とSBPM (家庭血圧自
己測定) の複合型血圧計。非医療環境下
での正確な血圧測定をサポートします。

取扱説明書



microlife®

このたびはマイクロライフWatchBPシリーズの血圧計をお買い上げいただきありがとうございました。
安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は保証書を兼ねておりますので、紛失しないように保管してください。

WatchBP O3はABPM (24時間自由行動下血圧測定) とSBPM (家庭血圧自己測定) の複合型血圧計です。
日本高血圧学会(JSH)、欧州高血圧学会(ESH)、アメリカ心臓協会(AHA)が推奨する非医療環境下での血圧測定法¹を簡単に実行することができます。ESH (欧州高血圧学会) のガイドラインに準拠しており、信頼性の高いデータの収集が可能です。

¹ O'Brien E, Asmar R, Beilin L, Imai Y, et al. European Society of Hypertension recommendations for conventional, ambulatory and home blood pressure measurement. European Society of Hypertension Working Group on Blood Pressure Monitoring. *J Hypertens* 2003;21:821-848.

目次

商品の説明

各部の名称と表示マーク.....6

付属品の確認.....8

ご使用の前に

電源を入れる・日付と時刻を合わせる.....9

カフのサイズを選択する.....10

測定モードを選択する

ABPMモード.....11

朝晩モード.....13

通常モード.....16

服薬時刻を記録する

服薬記録.....17

測定ピリオド・間隔を設定する

WatchBP O3血圧管理ソフトをインストールする.....19

WatchBP O3本体とパソコンを繋げる.....19

測定ピリオド・間隔を設定する.....20

WatchBP O3で血圧を測定する

ABPMモード.....21

朝晩モード.....25

通常モード.....27

測定データを見る・消去する・パソコンに転送する

測定データを見る.....30

測定データを消去する.....33

測定データをパソコンに転送する.....34

付録

乾電池マークと乾電池の交換.....35

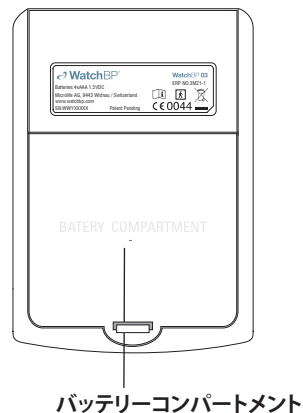
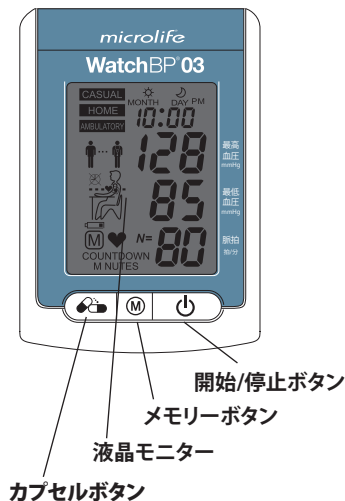
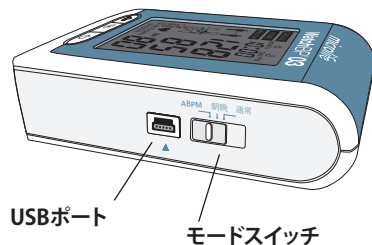
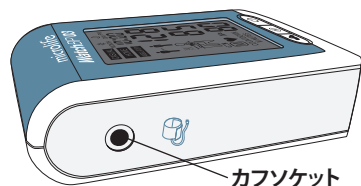
安全上の注意・お手入れ・精度確認検査・廃棄方法.....36

エラーメッセージ.....38

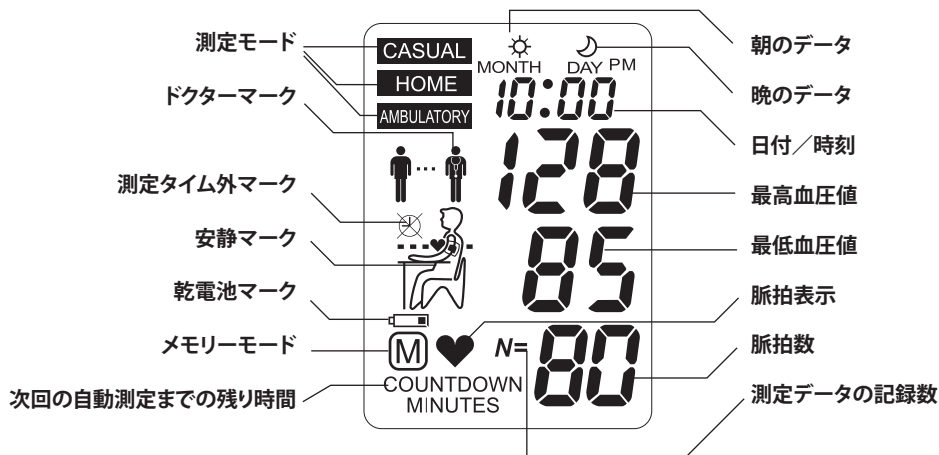
仕様.....40

商品の説明

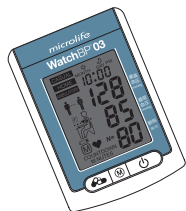
各部の名称



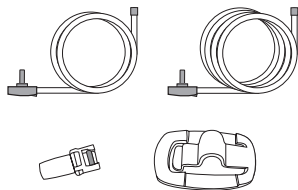
表示マーク



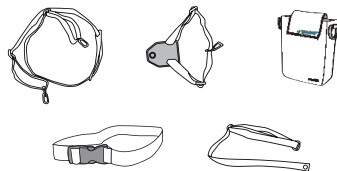
付属品 次のものが揃っているかお確かめください



血圧計本体



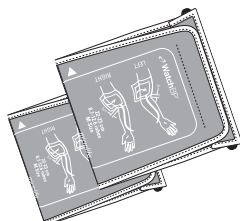
50cm チューブx1, 100cm チューブx1
カフプラグx4, チューブホルダーx4



(上から下へ、左から右へ) 肩掛けバンドx1,
固定ストラップx1, 携帯用ポーチx1, ウェ
ストベルトx1, ショルダーストラップx1



WatchBP O3 血圧管理ソフト CD x1
WatchBP O3 血圧管理ソフトインス
トールガイドx1



カフ Mサイズ(22cm ~ 32cm) x1
カフ Lサイズ(32cm ~ 42cm) x1

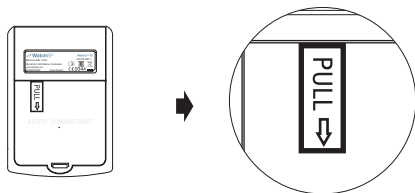


取扱説明書 (本書)
クイックスタートガイド
医療機器添付文書

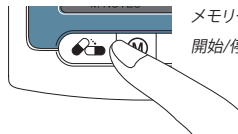
ご使用の前に

電源を入れる・日付と時刻を合わせる

バッテリーコンパートメントについての保護シールを外してからご使用ください。



- 1) 「年」を合わせる—保護シールを外すか、または電池を入れ替えると液晶モニターに「西暦年」が点滅表示します。メモリーボタンを押して「年」を合わせてください。開始/停止ボタンを押すと設定が確定します。



メモリーボタンで設定を合わせます
開始/停止ボタンで設定が確定します



- 2) 「月」を合わせる—続いてメモリーボタンで「月」を合わせ、開始/停止ボタンを押して設定を確定してください。



- 3) 「日」を合わせる—続いてメモリーボタンで「日」を合わせ、開始/停止ボタンを押して設定を確定してください。



- 4) **時刻を合わせる**一日付の設定が終了するとモニターに時刻が表示されます。このあと同じようにメモリーボタンを押して時刻を合わせ、開始/停止ボタンを押して設定を確定してください。



- 5) 設定した日付と時刻を変更したい場合は、一度血圧計本体から電池を取り出してください。もう一度電池を入れるとモニターに「年」が点滅表示しますので、最初から手順どおりに日付と時刻の設定を行ってください。

カフのサイズを選択する

カフはMとLの2サイズありますので、測定者の上腕に合ったサイズをお選びください。

*必ず専用カフをお使いください。



Mサイズ

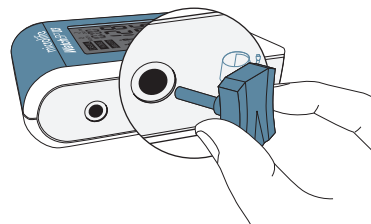
22～32cm

(ほとんどの測定者に合うサイズです)



Lサイズ

32～42cm

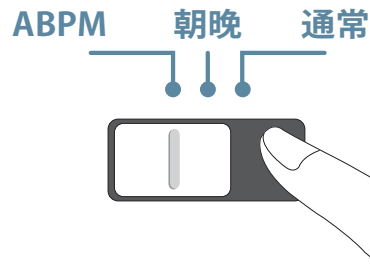
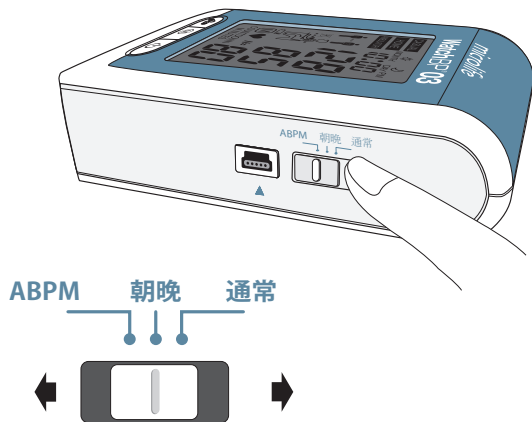


測定モードを選択する

WatchBP O3には**ABPM**モード、**朝晩**モード、**通常**モードと3つの測定モードがあります。測定を始める前に、まず本体側面にあるモードスイッチで測定モードを選択してください。

ABPMモード(AMBULATORY)

ABPM(24時間自由行動下血圧測定)を測定する場合、モードスイッチでABPMモードを選択してください。



測定モードを選択する(続き)

設定可能な測定間隔

担当医師が設定した測定間隔(15分、20分、30分、60分)で自動的に測定が行われます。

15 | 30
20 | 60 分

昼間・夜間ピリオドを設定する

測定者の生活習慣に合わせて昼間・夜間の測定ピリオドを設定することができます。パソコンから付属のWatchBP O3ソフトウェアを使って設定を行ってください。また、昼間・夜間それぞれの測定間隔の設定もできます。

昼間・夜間ピリオドの設定					
昼間ピリオド	09	▼	~ 22		30 ▼ 分毎の測定間隔
夜間ピリオド	22	▼	~ 09		60 ▼ 分毎の測定間隔



* 初期設定の測定間隔は昼間ピリオドが30分、夜間ピリオドが60分となっています。

2つの測定ピリオド

測定ピリオドの開始時刻は昼間ピリオドが04:00AM~10:00AM、夜間ピリオドが21:00PM~2:00AMの時間帯から設定することができます。また、測定間隔は15分、20分、30分、60分のどれかに設定できます。



朝晩モード(HOME)

モードスイッチで朝晩モードを選択してください。ガイドラインに従った、正確な家庭血圧測定を行うことができます。

JSH

Protocol Embedded

ESH

Protocol Embedded

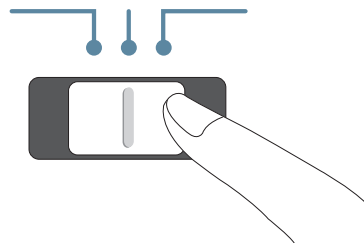
AHA

Protocol Embedded

ABPM

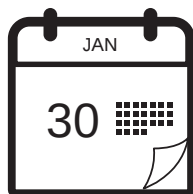
朝晩

通常



7日間の連続測定

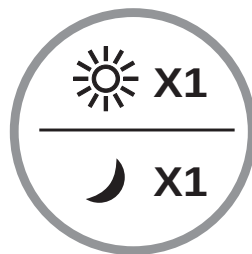
朝晩モードでは連続7日間、決められた時間に血圧測定を行ってください。



7日間の
連続測定

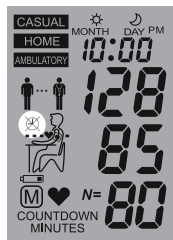
朝晩1回ずつ(2回連続自動測定)の測定

日本高血圧学会(JSH) 及び欧州高血圧学会(ESH)の定めるガイドラインでは朝晩1回ずつ測定するよう推奨しています。朝晩モードはこのガイドラインに従った正確な家庭血圧が測定できます。

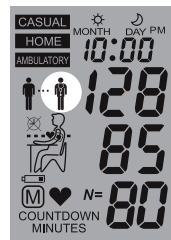


WatchBP O3の測定タイム

日本高血圧学会(JSH)が推奨する測定タイムは朝起床後1時間以内、晩就寝前となっています。WatchBP O3の測定タイムはそれぞれの異なる測定者の生活習慣を考慮して、朝04:00AM~12:00PM、晩18:00~24:00AMと幅広い設定になっています。



測定タイム外で測定を行った場合、モニターには左図のように「測定タイム外マーク」が表示されます。

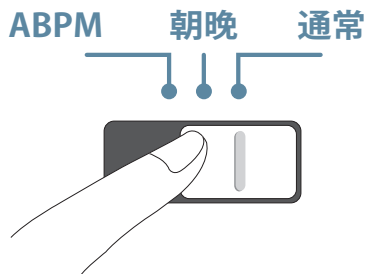


7日間の測定が終了するとモニターに左図のようなドクターマークが点滅し、それ以上の測定ができなくなります。

* 測定タイムになったら、測定のお知らせをするためにモニターの朝晩モードと安静マークが点滅します。点滅は何かの操作を行うまで続きます。

通常モード(CASUAL)

通常モードではいつでも好きなときに血圧測定ができます。測定した血圧データはWatchBP O3本体に記録されるため、後日担当医師に見せることができます。



250回分の測定データを保存

通常モードでは測定したデータ、250回分をWatchBP O3本体に保存することができます。

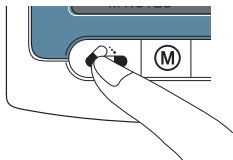
* 測定データが250回を超えた場合、自動的に新しいデータが古いデータに上書き保存されます。



服薬時刻を記録する

服薬記録

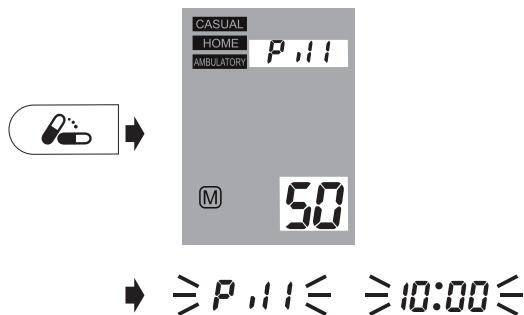
カプセルボタンを押すと服薬時刻を記録することができます。



- 1) カプセルボタンを2秒間押し続けると、音が鳴ってモニターに「Pill」アイコンが点滅表示されます。



- 2) カプセルボタンから手を放すと、モニター右下に服薬記録数が表示され、「Pill」アイコンとそのときの時刻が交互に表示されます。これで服薬時刻の記録が完了です。



* すべてのモードで服薬記録の操作が可能です。

50回分の服薬記録を保存

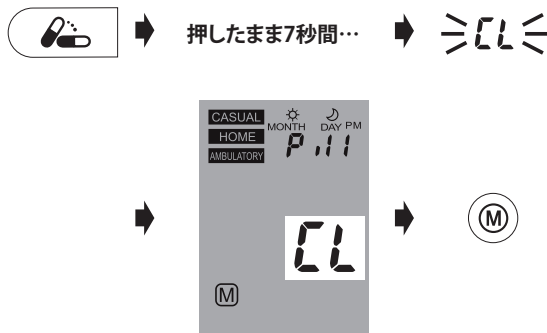
WatchBP O3本体には服薬記録を50回分保存することができます。

* 記録数が50回を超えた場合はモニターに「Full (容量がいっぱいです)」と表示されます。



服薬記録をすべて消去する

服薬記録をすべて消去したい場合、カプセルボタンを7秒間押し続けてください。モニターに「CL」マークが点滅表示したあと、メモリーボタンを押すとすべての服薬記録が消去されます。開始/停止ボタンを押すと消去がキャンセルされます。

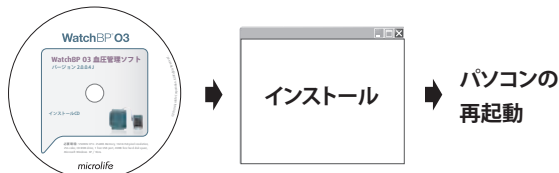


* メモリーボタンを押すと選択したモードの服薬記録がすべて消去されます。

測定間隔を設定する

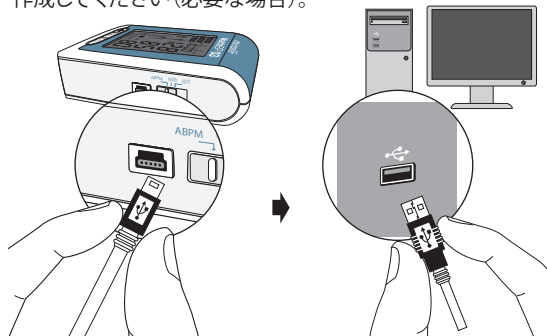
WatchBP O3血圧管理ソフトをインストールする

- 1) WatchBP O3血圧管理ソフトCDをパソコンのCD-ROMドライブにセットして、インストール画面が表示されます。
画面が表示されない場合、CD内のファイル「setup.exe」をダブルクリックしてください。
- 2) 画面に表示された指示に従ってインストールを進めてください。
- 3) インストールが完了したら、WatchBP O3血圧管理ソフトを立ち上げる前に必ずパソコンを再起動させてください。



WatchBP O3本体とパソコンを繋げる

- 1) USBケーブルを使用してWatchBP O3本体とパソコンを繋がめます。正常に接続が完了した場合、WatchBP O3本体のモニターに「PC」と表示されます。
- 2) パソコンでWatchBP O3血圧管理ソフトを立ち上げてください。
- 3) 名前、ID番号、生年月日などを入力して新しい個人データを作成してください（必要な場合）。



測定ピリオド・間隔を設定する

- 1) WatchBP O3 血圧管理ソフトの画面にあるドロップダウンメニューを使って、昼間ピリオドの開始時間 (04AM~10PM) を選択してください。

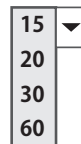
昼間ピリオド **04 AM** ▼ ~ **10PM**

- 2) 同じようにドロップダウンメニューを使って、夜間ピリオドの開始時間 (09PM~02AM) を選択してください。

夜間ピリオド **09PM** ▼ ~ **02AM**

- 3) ドロップダウンメニューを使って、昼間ピリオドと夜間ピリオドの測定間隔をそれぞれ選択してください (15分、20分、30分、60分)。

$\frac{15}{20} \mid \frac{30}{60}$ 分



分毎の測定間隔

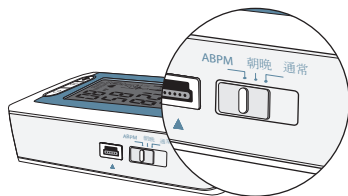
- 4) すべての選択が終了したら、「設定」をクリックしてください。これで昼間・夜間の測定ピリオド・間隔の設定が血圧計に保存されます。



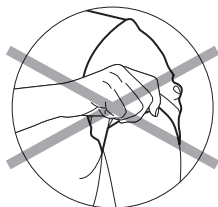
WatchBP O3で血圧を測定する

ABPMモード(AMBULATORY)

モードスイッチがABPMモードになっていることを確認してください。

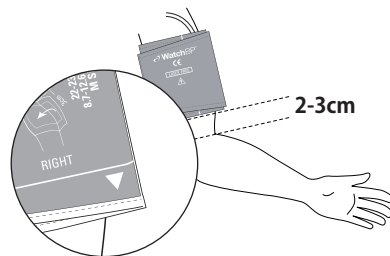


- 1) **カフを巻きつける前に**—上着や締めつけるような服は脱いでからカフを装着してください。

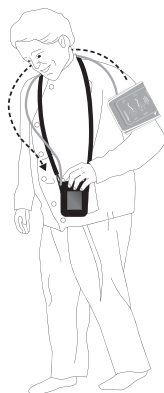


* 服を巻き上げると上腕部が圧迫されて正確な測定ができません。

- 2) **カフの巻きつけと血圧計の装着**—きつくなりすぎないように気をつけてカフをしっかりと腕に巻きつけてください。カフの位置はひじの関節から2～3cm上のあたりです。エアチューブは腕の内側にくるようにしてください。エアチューブは下図のように上に向けて肩の後ろを回るようにしてください。



* エアチューブがちゃんと腕から肩の後ろを回って反対側にくるように(図参照)、本体ポーチのベルトについているチューブホルダーで調整してください。本体ポーチの代わりにウエストベルトを使ってもかまいません。



3) 固定ストラップを使う正確な装着方法

装着方法その1:

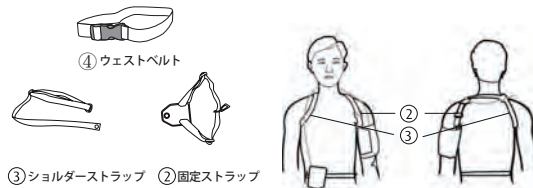
肩掛けバンド ① と固定ストラップ ② を使った方法



装着手順: 肩掛けバンドを左肩から斜め掛けにしてください。血圧計 (WatchBP O3) をセットした携帯用ポーチを肩掛けバンドに繫げます。このとき、上図のように携帯用ポーチが体の前側にくるようにしてください。カフを腕に巻きつけます。固定ストラップと肩掛けバンドをバックルで留めます。次に固定ストラップのコネクターをカフのDリングに繫げます。最後に肩掛けバンドや固定ストラップをそれぞれ適度な長さに調節します。

装着方法その2:

ショルダーストラップ ③ と固定ストラップ ② を使った方法

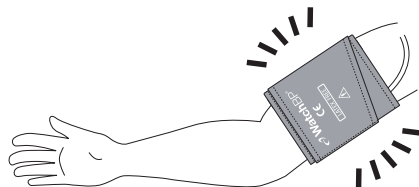


装着手順: 上図のようにショルダーストラップを両肩に装着してください。血圧計 (WatchBP O3) をセットした携帯用ポーチにベルトを通して、ベルトに装着します。このとき、上図のように携帯用ポーチが体の前側にくるようにしてください。カフを腕に巻きつけます。固定ストラップとショルダーストラップをバックルで留めます。次に固定ストラップのコネクターをカフのDリングに繫げます。最後にショルダーストラップと固定ストラップをそれぞれ適度な長さに調節します。

- 4) **次回の自動測定時間までのカウントダウン**—モニターに次回の自動測定までの残り時間分数がカウントダウン方式で表示されます。
- 5) **測定のお知らせ**—自動測定の1分前にカフを一度軽く加圧することで測定のお知らせをします。



* 次回の自動測定までの残り時間分数がカウントダウン方式で表示されます。



* 夜間ピリオドの場合はお知らせしません。

- 6) **測定中の安静**—測定している間は話をしないで安静を保ってください。呼吸は普通でかまいません。運転中や何かの作業中に測定が開始した場合は、安全に支障をきたさない範囲で慌てずになるべく測定側の腕をリラックスさせるようにしてください。
- 7) **エラー時の再測定**—測定中にエラーが発生した場合、2分間置いて自動的に再測定がスタートします。



➡ エラーの場合、自動的に再測定がスタートします。

* 開始/停止ボタンを押すと、いつでも測定を中止することができます。

* 再測定でもエラーが発生した場合、測定は中止されます。その場合、エラーの原因について担当医師までご相談ください。

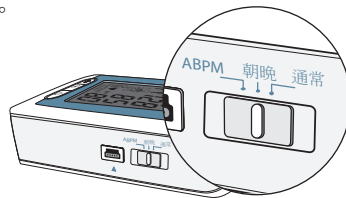
- 8) **測定データの保存**—測定したあと、自動的にWatchBP O3本体に測定された血圧値と日付・時刻が保存されます。全部で250回分のデータを保存することができます。



* 測定した血圧値や保存した血圧値はパソコンの操作で非表示に設定することもできます。

朝晩モード(HOME)

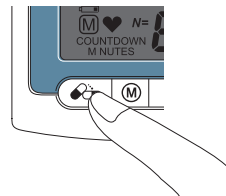
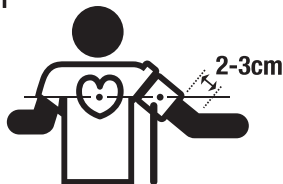
モードスイッチが朝晩モードになっていることを確認してください。



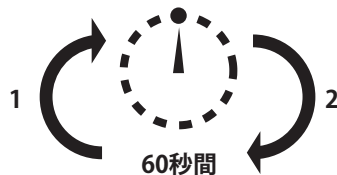
- 1) **測定を始める前に**—運動、飲食、喫煙後の測定は測定値に影響が出ますので避けてください。正確な血圧値を測定するために、測定前は座ったままの状態で少なくとも5分間の安静タイムを設けてください。



- 2) **カフを巻きつける**—正しいカフの巻き方を担当医師から指導してもらってください。カフはひじの関節から2~3cm上の上腕部に巻きつけてください。巻きつける強さは締めつけすぎや緩すぎに気をつけてください。エアチューブは腕の内側にくるようにしてください。測定中は測定上腕部を心臓と同じ高さに保って安静にしてください。

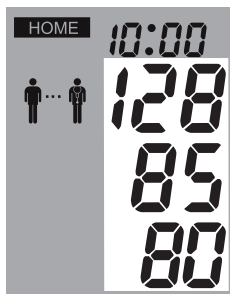


- 3) **測定を開始する**—開始/停止ボタンを押すと、60秒間の測定開始待ち時間を置いて測定がスタートします。
- 4) **2回連続自動測定**—測定がスタートするとカフが自動的に加圧されます。測定は自動的に2回連続して行われます。1回目の測定が終了したあと、60秒間のインターバルを置いてから2回目の測定が自動的にスタートします。



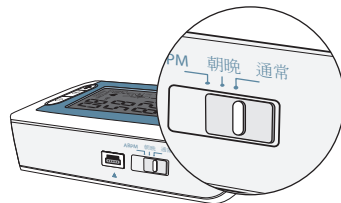
* 正しい測定方法に関する、より詳しい内容はマイクロライフ社のウェブサイトをご覧ください。 www.watchbp.jp

- 5) **測定データの記録**—2回連続自動測定が終了すると血圧値は自動的にWatchBP O3本体に記録されます。後日このデータを担当医師に見せてください。モニターにエラー表示が出た場合は、もう一度測定を行ってください。



通常モード(CASUAL)

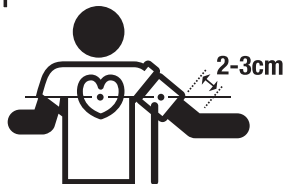
モードスイッチが通常モードになっていることを確認してください。



- 1) **測定を始める前に**—運動、飲食、喫煙後の測定は測定値に影響が出ますので避けてください。正確な血圧値を測定するために、測定前は座ったままの状態で少なくとも5分間の安静タイムを設けてください。

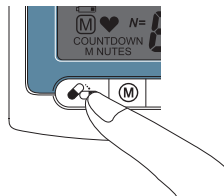


- 2) **カフを巻きつける**—正しいカフの巻き方を担当医師から指導してもらってください。カフはひじの関節から2~3cm上の上腕部に巻きつけてください。巻きつける強さは締めつけすぎや緩すぎに気をつけてください。エアチューブは腕の内側にくるようにしてください。測定中は測定上腕部を心臓と同じ高さに保って安静にしてください。



* 正しい測定方法に関する、より詳しい内容はマイクロライフ社のウェブサイトをご覧ください。 www.watchbp.jp

- 3) **測定を開始する**—開始/停止ボタンを押すと測定がスタートします。



- 4) **測定中**—カフが自動的に加圧されます。通常モードでは開始/停止ボタンを押すと、いつでも好きなときに測定できます。



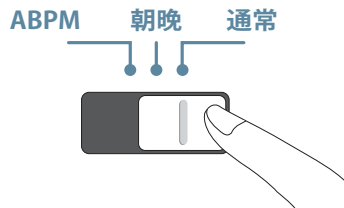
- 5) **測定後**—測定が終了すると血圧値は自動的にWatchBP O3本体に記録されます。後日このデータを担当医師に見せてください。モニターにエラー表示が出た場合は、もう一度測定を行ってください。
- 6) **測定データの記録**—測定したあと、WatchBP O3本体に自動的に測定した血圧値と日付・時刻が記録されます。全部で250回分のデータを記録することができます。



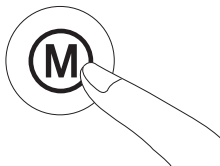
測定データを見る・消去する・パソコンに転送する

測定データを見る

- 1) 測定データを見るモードにモードスイッチを切り替えてください。



- 2) メモリーボタンを押してください。



ABPMモード(AMBULATORY)

- 1) メモリーボタンを押すと、測定データの記録数がモニターにしばらくの間表示されます。下図例:N(記録数)=20



*「A」がモニター表示された場合は測定した血圧値全部の平均値を表しています。



- 2) メモリーボタンをもう一度押すと、昼間ピリオドに測定した
血圧値の平均値が表示されます。



- 3) 続いてメモリーボタンをもう一度押すと、夜間ピリオドに測
定した血圧値の平均値が表示されます。



* 平均値が表示されたあとでメモリーボタンを続けて押すと、測定した
血圧値を個別に見ることができます。

* ABPMモードで測定した血圧値や保存した血圧値はパソコンの操作
で表示か非表示に設定することもできます。

朝晩モード(HOME)

- 1) メモリーボタンを押すと、測定データの記録数がモニターに
しばらくの間表示されます。 下図例：N (記録数) = 20



* 「A」がモニター表示された場
合は測定した血圧値全部の平
均値を表しています。



* 測定データ数が12よりも少な
い場合はモニターに「-」と表示
されます。



- 2) メモリーボタンをもう一度押すと、朝の測定タイムに測定した血圧値の平均値が表示されます。



- 3) 続いてメモリーボタンをもう一度押すと、晩の測定タイムに測定した血圧値の平均値が表示されます。



* 平均値が表示されたあとにメモリーボタンを続けて押すと測定した血圧値を個別に見ることができます。

通常モード(CASUAL)

- 1) メモリーボタンを押すと、測定データの記録数がモニターにしばらくの間表示されます(下図例:N(記録数)=63)。記録数がモニター表示されたあと、続けて記録されているすべての血圧値の平均値が表示されます。



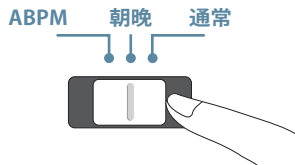
- 2) 続けてメモリーボタンを押すと測定した血圧値を個別に見ることができます。



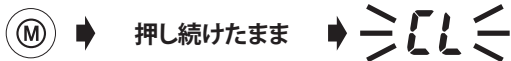
測定データ記録の消去

ABPMモード、朝晩モード、通常モードで記録した測定データは消去することができます。

- 1) 測定データを消去するモードにモードスイッチを切り替えてください。



- 2) モニターに「CL」マークが表示されるまでメモリーボタンを押し続けてください。



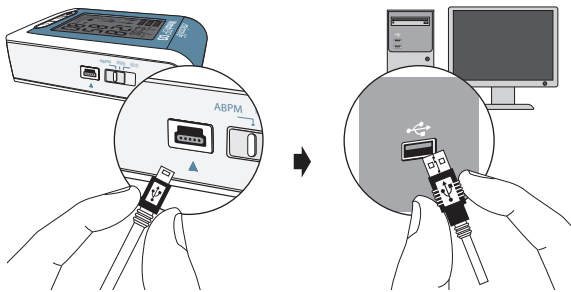
- 3) 「CL」マークが点滅表示している間にメモリーボタンから手を放して、そのあともう一度メモリーボタンを押すと測定データが消去できます。消去が完了すると待機画面に戻ります。



* 測定データを消去すると、選択したモード内のすべてのデータが消去されます。

測定データをパソコンに転送する

- 1) USBケーブルを使用してWatchBP O3本体とパソコンを繋がめます。正常に接続が完了した場合、WatchBP O3本体のモニターに「PC」と表示されます。
- 2) パソコンでWatchBP O3血圧管理ソフトを立ち上げてください。
- 3) 「測定データをパソコンに転送する」をクリックするとすべての操作モードで測定したデータ記録と服薬記録がパソコンに転送されます。



ソフトウェア 操作方法	
データを保存する	「エクセルに保存する」をクリックしてください。患者IDが自動的にファイル名となります。
データを見る	「ファイルを開く」をクリックしてください。
測定データ記録を消去する	「測定データ記録の消去」をクリックしてください。
ソフトウェアを終了する	「終了」をクリックしてください。

* ソフトウェアから「WatchBP O3本体を一度パソコンから外して、再度パソコンに繋げてください」という指示が出た場合、その指示に従ってUSBケーブルを一度外して、再度接続してください。

* パソコンとWatchBP O3本体に設定されている時刻が違う場合、ソフトウェアから同一時刻にするよう指示が出ます。

* 測定データの消去やWatchBP O3血圧管理ソフトの終了をする前にはデータの保存をしてください。

* 必要環境:550MHz CPU以上、256MBメモリ以上、1024×768ピクセル以上、8ビット(256色)以上、CD-ROMドライブ、空きUSBポート×1、空き容量40MB以上、WindowsXP/Vista/Win7

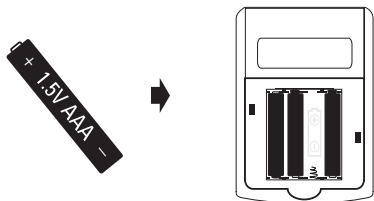
付録

新しい乾電池の使用

各患者さんへWatchBP O3を渡す前に新しい乾電池を入れることをご確認ください。

乾電池の交換

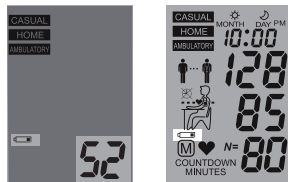
- 1) WatchBP O3本体の底面にあるバッテリーコンパートメントを開けてください。
- 2) 「+」「-」の向きを間違えないようにして、乾電池を4本とも新しいものと交換してください。



乾電池マーク

バッテリーコンパートメントに乾電池を入れると、乾電池マークと電池残量数値がモニターに表示されます。モニターに表示された電池残量数値が50以下になったら、新しい乾電池と交換してください。

また、バッテリー残量が4分の1以下になる場合は電源が入ると乾電池マークが点滅しますので、新しい乾電池と交換してください。



* 注意：充電式電池を使用しないでください。

* 必ず4本とも新品の単四乾電池 (1.5V、AAA) と交換してください。

* 期限切れの乾電池は使用しないでください。

* 長時間使用しない場合は電池を取り出してください。

* 万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

* 万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

安全上の注意・お手入れ・精度確認検査・廃棄方法

安全上の注意と保証について

本取扱説明書に記載されている以外の方法、血圧を測定する以外の目的で使用しないでください。また、精密機器を内蔵していますので、取り扱いにご注意ください。不当な扱いによる故障は期間内であっても保証の対象になりませんのでご了承ください。



- ・ 血圧測定以外には使用しないでください。
- ・ お子様だけの使用は小さい部品などを誤って飲み込む危険性がありますので、絶対にさせないでください。
- ・ 腕に装着されていない状態でカフを加圧しないでください。
- ・ 故障の可能性や異常が認められた場合、直ちに使用を中止してください。
- ・ ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。
- ・ ソフトウェアからデバイスを接続してくださいという指示が出るまで、血圧計とパソコンを接続しないでください。

本取扱説明書の「仕様」に記されている「保管環境温湿度」と「使用環境温湿度」をよくお読みのうえ、その内容を守ってください。



水に濡れる場所や湿気の高い場所では使用/保管しないでください。



直射日光の当たる場所では使用/保管しないでください。



極度の高温・低温下では使用/保管しないでください。



携帯電話など電磁波を発生する機器に近づけないでください。



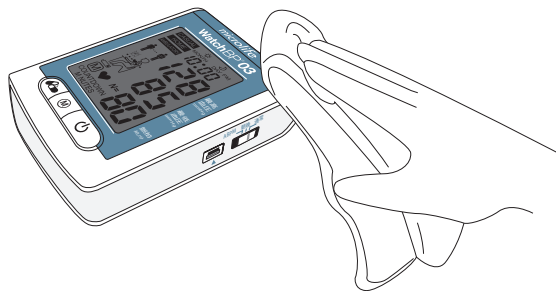
本体、カフの解体や改造は絶対にしないでください。



本体に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。

本体のお手入れ

本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。



精度確認検査

正確な血圧測定をしていただくために2年に1回の精度確認検査を定期的に行うことをお奨めします。また、強いショックが加わったり落したりした場合も精度確認検査をお奨めします。精度確認検査をご希望の場合はマイクロライフ社お客様サービスセンターまでお問い合わせください。

カフのお手入れ

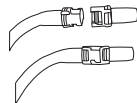
温水と中性洗剤を使用して、携帯用ポーチ、肩掛けバンド、ストラップ、ベルトとカフを洗濯機に入れて清潔にしてください。

また、カフを洗濯機に入れる前に、中の空気袋の乾燥状態を保つため、付属のカフプラグでカフのコネクターと接着した後洗濯バッグに入れてください。

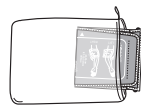
洗濯後、自然乾燥にしてください。カフにアイロンをかけないでください。



カフにアイロンをかけないでください。



付属のカフプラグでカフのコネクターと接着してください。



カフを折り重ねてから洗濯バッグに入れてください。

廃棄方法

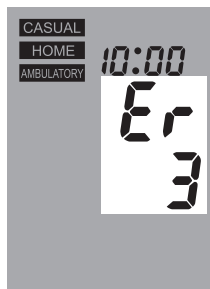


本体やバッテリーを廃棄処分する場合は各自治体の定める規則に従って適切に処分してください。家庭ゴミとして廃棄しないでください。

エラーメッセージ

測定中にエラーが発生した場合、測定は中断され、モニターに《Er》が表示されます。

≡ Er ≡



- ・ エラーが続けて起こった場合は担当医師にお問い合わせください。
- ・ 測定結果がおかしいと思われる場合、本取扱説明書の測定方法などをもう一度ご確認ください。

エラー表示	エラーメッセージ	原因と対処の仕方
《Er 1》	シグナルが弱すぎる	脈拍が弱すぎます。カフを巻きなおして、もう一度測定してください。
《Er 2》	エラーシグナル	測定中に腕や体を動かしたり、筋肉が緊張したりすると正確な測定ができません。腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。

《Er3》	カフの加圧が足りない	カフの加圧が足りませんでした。カフの空気漏れの可能性があります。必要ならバッテリーを交換して、もう一度測定してください。
《Er5》	異常な測定結果	異常な測定結果が出たので、測定データは表示されません。操作方法やカフの巻きつけなどが正しいかどうか確認してから、もう一度測定してください。

《HI》	脈拍かカフ加圧値が高すぎる	脈拍が高すぎるか(200拍/分以上)カフ加圧値が高すぎます(300mmHg以上)。5分間の安静タイムを設けてから、もう一度測定してください。
《LO》	脈拍が低すぎる	脈拍が低すぎます(40拍/分以下)。もう一度測定してください。

仕様

医療機器承認番号:

類別: 機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具

医療機器分類: 管理医療機器

一般の名称: 長時間血圧記録用データレコーダ

販売名: モニタリングシステム ウォッチBP O3
(携帯式自動血圧計)

使用環境温湿度: +10 ~ +40 °C
15 ~ 85 %RH

保管環境温湿度: -20 ~ +50 °C
15 ~ 90 % RH

重量: 260g(バッテリーを含む)

外形寸法: 115 x 80 x 35 mm

測定方法: オシロメトリック法

表示方式: デジタル表示

測定範囲: 血圧 / 30 ~ 280 mmHg
脈拍 / 40 ~ 200 拍/分

カフ圧力: 範囲: 0 ~ 299 mmHg
目量: 1 mmHg
圧力精度: ± 3 mmHg 以内
脈拍精度: ± 5% (読み取り数値)

測定可能な腕周囲: 22 ~ 32 cm
32 ~ 42 cm

電源: 単四乾電池 × 4 本 (1.5V, AAA)

電撃保護: 内部電源機器 BF型装着部

取得規格: EU指令93/42/EEC
EN1060-1/-3/-4
EN60601-2-30
ANSI/AAMI SP10
IEC60601-1
IEC60601-1-2:2001
JIST 1115:2005

必要環境: 550MHz CPU以上、256MBメモリ以上
1024 × 768ピクセル以上、8ビット (256色) 以上
CD-ROMドライブ
空きUSBポート × 1
空き容量40MB以上
Windows XP/Vista/Win 7

付属品: カフ Mサイズ(腕周22~32cm) 及び Lサイズ(32~42cm)
50cmチューブ × 1, 100cmチューブ × 1, カフプラグ × 4,
チューブホルダー × 4
お試し用電池(単四乾電池4本)
取扱説明書(品質保証書付き)
医療機器添付文書
WatchBP O3血圧管理ソフト インストールガイド
クイックスタートガイド
行動記録表
WatchBP O3血圧管理ソフトCD1枚
USBケーブル1本
携帯用セット(携帯用ポーチ、肩掛バンド、
固定ストラップ、ショルダーストラップ、ウエストベルト)

* お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

保証書

本体の保証期間はご購入日から1年です。ご購入日の記載がないものは無効になりますので、必ず保証書にご購入日をご記入ください(レシートまたは領収書でも有効)。

バッテリーと消耗品などは保証の対象外となりますのでご了承ください。

お名前: _____

ご住所: _____

ご購入日: _____

TEL: _____

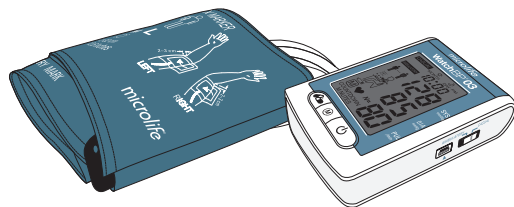
Eメール: _____



販売名: モニタリングシステム
ウォッチBP O3
(携帯式自動血圧計)

モデル番号: 3MZ2

日付:



Europe / Middle-East / Africa

Microlife WatchBP AG
Eспенstrasse 139
9443 Widnau, Switzerland
Tel +41 71 727 7000
Fax +41 71 727 7011
Email: watchbp@microlife.ch
www.watchbp.com

Asia

Microlife Corporation
9F, 431, RuiGang Road, NeiHu
Taipei, 114, Taiwan, R.O.C.
Tel +886 2 8797 1288
Fax+886 2 8797 1284
Email: watchbp@microlife.com.tw
www.watchbp.com

North / Central / South America

Microlife Medical Home Solutions, Inc.
2801 Youngfield St., Suite 241
Golden, CO 80401, USA
Tel +1 303 274 2277
Fax +1 303 274 2244
Email: watchbp@mimhs.com
www.watchbp.com



IB WatchBP O3 BP3MZ1-1_JP_3616

